

しなののうた

最北と看板ありし竜飛岬先端に立ち荒波を浴ぶ



杉田小百合

しなののうた

函館へ連絡船で渡りたる夢多き日の青春過る

杉田小百合



しなののうた

青森と函館結ぶトンネルの通過を示すロビーの明かり



杉田小百合

しなののうた

文豪の太宰治が生まれたる浮かびてきたり津軽の小説

杉田小百合



しなののうた

灰色の底知れぬ海牙を剥くがに人寄せつけぬ

l.MI

杉田小百合